

平成30年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年11月6日

上場会社名 NKKスイッチズ株式会社  
 コード番号 6943 URL <https://www.nkkswitches.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役  
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月14日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 大橋 智成  
 (氏名) 塚正 勉  
 配当支払開始予定日 平成29年12月11日  
 TEL 044-813-8026

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	3,751	11.3	108		115		63	
29年3月期第2四半期	3,370	18.6	198		298		529	

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 194百万円 ( %) 29年3月期第2四半期 767百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	76.91	
29年3月期第2四半期	643.59	

(注) 当社は、平成29年10月1日を効力発生日として普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第2四半期	13,600	11,216	82.5	13,627.05
29年3月期	13,185	11,054	83.8	13,429.65

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 11,216百万円 29年3月期 11,054百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		3.00		4.00	7.00
30年3月期		5.00			
30年3月期(予想)				50.00	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成29年10月1日を効力発生日として普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。平成30年3月期(予想)の1株当たり期末配当金については、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「-」として記載しております。株式併合を考慮しない場合の、平成30年3月期(予想)の期末配当金は5円となり、1株当たり年間配当金は10円となります。詳細については、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,300	4.3	200		240		100		121.48

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成29年10月1日を効力発生日として普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。平成30年3月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益については、当該株式併合の影響を考慮しております。詳細については、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期2Q	842,520 株	29年3月期	842,520 株
期末自己株式数	30年3月期2Q	19,448 株	29年3月期	19,369 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期2Q	823,120 株	29年3月期2Q	823,211 株

(注) 当社は、平成29年10月1日を効力発生日として普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

## 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に掲載しております業績見通し等の将来に関する記述につきましては、当社グループが本資料の発表日現在にて入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提条件に基づいて作成しております。実際の業績等は、今後の経済情勢や市場動向等に関わるリスク、不確定要因により変動する可能性があります。また、業績予想の背景や前提条件等の詳細につきましては、「添付資料」の2ページ「当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

(株式併合後の配当及び連結業績予想について)

当社は、平成29年6月29日開催の第64期定時株主総会において、株式併合について承認可決され、平成29年10月1日を効力発生日として、普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。なお、株式併合考慮前に換算した平成30年3月期の配当予想及び連結業績予想は以下のとおりとなります。

- 平成30年3月期の配当予想  
1株当たり配当金 第2四半期末 5円00銭 期末 5円00銭
- 平成30年3月期の連結業績予想  
1株当たり当期純利益 通期 12円15銭

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書 .....	5
第2四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書 .....	6
第2四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、北朝鮮問題などのリスクはあるものの、欧米経済は堅調に推移し、中国や新興国経済につきましても回復基調となり、総じて緩やかな回復基調で推移しております。日本経済につきましても、企業収益の底堅さや雇用・所得環境の改善が継続するなど緩やかな改善傾向が続いております。

このような環境の中、当社グループは新中期経営計画「Change100」を平成29年4月からスタートさせ、「産業用スイッチの分野で、世界で最も知られ、世界で最も好まれ、世界で一番に選ばれるスイッチサプライヤー」となるべく、「グローバル化対応」と「勝てる武器の創造」を推進し、4件の新製品を市場に投入すると共に、お客様との接点を拡大したソリューションビジネスに取り組むなど、積極的な施策を展開して参りました。

以上のことから、当第2四半期連結累計期間の売上高は37億5千1百万円（前年同期比11.3%増）、営業利益は1億8百万円（前年同期は1億9千8百万円の営業損失）、経常利益は1億1千5百万円（前年同期は2億9千8百万円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純利益は6千3百万円（前年同期は5億2千9百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

なお、セグメントの概況は次の通りであります。

#### ① 日本

日本国内は政府による各種政策の効果もあり、設備投資の持ち直しなど景気は緩やかな回復基調にありました。こうした中、当社グループの販売強化項目を中心に積極的に展開して取り組んで参りました。この結果、当第2四半期連結累計期間の外部顧客向売上高は22億1千3百万円（前年同期比8.6%増）、グループ間の取引を含んだ売上高は34億2百万円（同17.7%増）となりました。

#### ② 米国

米国経済は政策運営の不確実性により安定性を欠いたものの、雇用環境の改善が続き、個人消費も底堅く推移したことで、順調な回復を続けました。こうした中、販売体制の抜本の見直しや当社グループ販売強化項目の一つであるカタログディストリビューターを中心とする「ネットセールス」に取り組むなど、積極的に施策を展開して参りました。この結果、現地通貨ベースで前年同期比10.0%増となり、更に為替の影響により当第2四半期連結累計期間の売上高は11億8千4百万円（前年同期比16.0%増）となりました。

#### ③ アジア

中国経済は公共投資を下支えに持ち直し、その他新興国についても回復傾向が継続したものの、財政政策の緊縮姿勢を強めるなど先行き不透明な状況が続いております。こうした中、当社グループ販売強化項目の一つである「特定市場」を中心に市場開拓を積極的に取り組んで参りました。この結果、外部顧客向売上高は現地通貨ベースで前年同期比8.6%増となり、更に為替の影響により当第2四半期連結累計期間の売上高は、21億7千6百万円（前年同期比39.8%増）、外部顧客向売上高は3億5千4百万円（同13.9%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ① 資産

資産合計は136億円（前連結会計年度末比4億1千5百万円の増加）となりました。

主な要因は、現金及び預金の増加（同1億2千2百万円の増加）、受取手形及び売掛金の増加（同5千9百万円の増加）、投資その他の資産の増加（同1億9千2百万円の増加）によるものであります。

#### ② 負債

負債合計は23億8千4百万円（前連結会計年度末比2億5千3百万円の増加）となりました。

主な要因は、買掛金の増加（同1億6千2百万円の増加）、長期繰延税金負債の増加（同5千8百万円の増加）によるものであります。

#### ③ 純資産

純資産合計は112億1千6百万円（前連結会計年度末比1億6千1百万円の増加）となりました。

主な要因は、その他有価証券評価差額金の増加（同1億3千5百万円の増加）によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年5月9日付にて公表した通期業績予想につきましては変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,582,738	5,705,242
受取手形及び売掛金	1,298,465	1,357,675
商品及び製品	1,059,964	1,097,348
仕掛品	87,879	101,523
原材料及び貯蔵品	1,034,970	1,066,060
繰延税金資産	82,628	75,746
その他	240,425	226,311
貸倒引当金	△2,696	△2,753
流動資産合計	9,384,375	9,627,154
固定資産		
有形固定資産	2,162,903	2,215,136
無形固定資産	266,296	193,782
投資その他の資産		
投資有価証券	1,194,642	1,387,420
その他	177,062	177,126
投資その他の資産合計	1,371,704	1,564,547
固定資産合計	3,800,904	3,973,466
資産合計	13,185,280	13,600,620
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	940,625	1,103,292
未払法人税等	13,021	16,937
引当金	118,237	103,362
その他	479,257	518,159
流動負債合計	1,551,141	1,741,751
固定負債		
繰延税金負債	227,186	285,717
退職給付に係る負債	89,347	88,560
役員退職慰労引当金	147,480	152,990
その他	115,450	115,450
固定負債合計	579,464	642,717
負債合計	2,130,606	2,384,469
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	951,799	951,799
資本剰余金	833,305	833,305
利益剰余金	8,937,609	8,967,988
自己株式	△160,746	△161,149
株主資本合計	10,561,967	10,591,943
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	479,201	614,273
為替換算調整勘定	13,458	9,827
その他の包括利益累計額合計	492,659	624,100
非支配株主持分	46	107
純資産合計	11,054,673	11,216,151
負債純資産合計	13,185,280	13,600,620

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	3,370,372	3,751,499
売上原価	2,232,329	2,234,896
売上総利益	1,138,042	1,516,603
販売費及び一般管理費	1,336,104	1,408,017
営業利益又は営業損失(△)	△198,061	108,585
営業外収益		
受取配当金	18,120	13,893
受取賃貸料	6,395	7,395
その他	7,610	9,724
営業外収益合計	32,127	31,014
営業外費用		
支払利息	644	622
売上割引	5,478	9,419
賃貸収入原価	2,441	5,584
為替差損	122,196	8,392
投資有価証券売却損	1,301	-
その他	339	275
営業外費用合計	132,402	24,293
経常利益又は経常損失(△)	△298,336	115,305
特別損失		
固定資産除却損	846	1,416
特別損失合計	846	1,416
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△299,183	113,889
法人税、住民税及び事業税	59,163	43,805
法人税等調整額	171,459	6,718
法人税等合計	230,623	50,524
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△529,806	63,365
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	60
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△529,806	63,305

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△529,806	63,365
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,896	135,072
為替換算調整勘定	△235,954	△3,631
その他の包括利益合計	△237,850	131,440
四半期包括利益	△767,657	194,806
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△767,657	194,745
非支配株主に係る四半期包括利益	—	60

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。